

令和7年9月5日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：転倒関連外傷予防におけるジョイントマットの効果検証

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、藤田医科大学の学長とアルペンリハビリテーション病院の病院長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

2009年4月1日から2023年3月31日までに、アルペンリハビリテーション病院に入院された方々を対象とします。

2. 研究目的・方法・研究期間

病院内における患者様の転倒は主要な医療事故のひとつであり、転倒時には骨折などの外傷を伴うことがあります。外傷は、患者様の治療やリハビリテーションの妨げとなるため、防がなければなりません。外傷予防に対する手段のひとつとして、衝撃吸収性能を有した床材が利用されています。しかし、その効果はまだ十分には明らかにされていません。そこで、本研究では、アルペンリハビリテーション病院にて衝撃吸収床材を利用した時期とそうでない時期における転倒時の外傷発生数を比較するこ

とで、衝撃吸収床材が外傷の予防に与える影響を明らかにすることを目的とします。

研究期間は承認された日から、2028年3月31日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

電子カルテ内の基本的情報（年齢、性別、疾患名、身長、体重等）、日常生活活動についての標準指標（Functional Independence Measure）の得点、転倒・外傷に関する記録を用います。患者IDや氏名などの個人情報、匿名化して、特定の個人を識別できないようなかたちで研究に使用されます。

4. 外部への試料・情報の提供

取得されたデータは個人が特定されないようなかたちに変更した後で、藤田医科大学に提供されます。提供されたデータは、藤田医科大学にて厳重に管理されます。

5. 研究組織

研究代表者：

藤田医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座 教授 大高洋平

アルペンリハビリテーション病院の研究責任者：

アルペンリハビリテーション病院 病院長 室谷ゆかり

藤田医科大学の研究責任者：

藤田医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座 教授 大高洋平

6. お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方やその他に不利益が生じることはありません。本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

7. 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

アルペンリハビリテーション病院 病院長 室谷ゆかり

富山県富山市楠木 300 番地 電話 076-438-7770

8. 利益相反

この研究は、藤田医科大学医学部リハビリテーション医学講座の講座研究費を使用し
て行います。その他に本研究に関して開示すべき利益相反はありません。また、本研究
は、藤田医科大学利益相反委員会へ申請を行い、適切な利益相反マネジメントを受けな
がら行います。